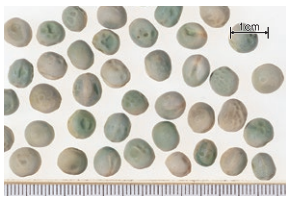
エンドウ

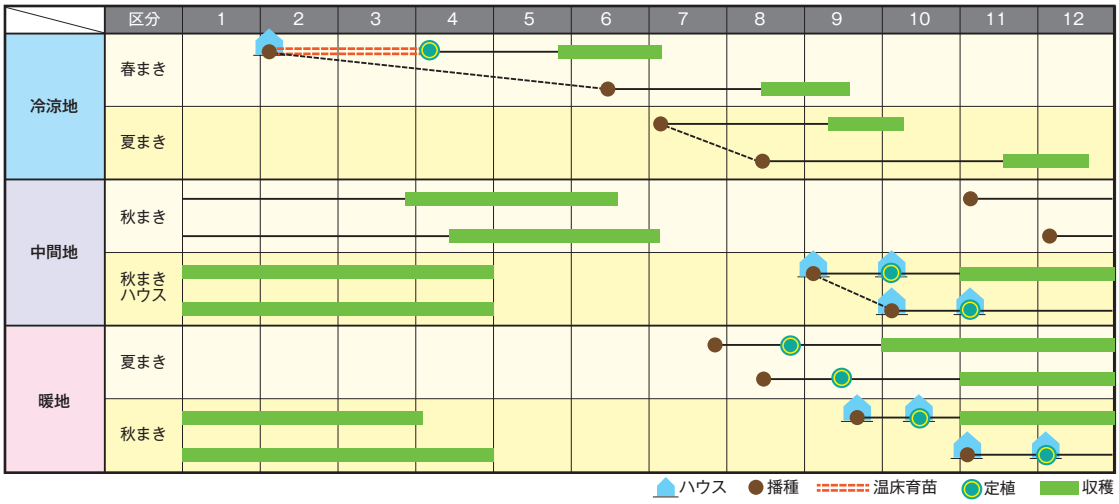
英名：Pea　分類：マメ科エンドウ属に属するつる性野菜
学名：*Pisum sativum* L.



・**原産地**：コーカサス、ペルシャ、中央アジア、中近東。
・**温度適応性**：やや冷涼な気候を好む。
・**発芽適温**：最適温度 18 ～ 20℃、最低温度 4℃。
・**生育適温**：15 ～ 20℃。生育温度 0 ～ 28℃。
・**光適応性**：比較的強い光を好み、十分な日照が必要である。
・**土壌適応性**：土壌適応性は広いが、保水性、排水性がよく、ある程度作土の深い土壌が適する。
・**土壌酸度適応性**：弱酸性（ph6.0 ～ 6.5）。pH5.5 以下の酸性土壌は不適である。
・**花芽分化と抽苔**：種子春化型（シードプラントバーナリゼーション）
発芽直後から低温に感応し、花芽分化が起こり、分化後はやや高温で抽苔が促進される。
着花節位は、極早生種では 7 節位から着莢するが、晩生種では 15 節以上に着莢する。

・**作型別栽培方法**

（1）**春まき栽培**：北海道・東北などの冷涼地で越冬栽培ができない地帯の作型。2 月下旬～ 6 月中旬まきで 5 月下旬～ 9 月中旬収穫となる。早春まきの場合は、育苗し、平均気温が 5℃程度になってから定植する。

（2）**夏まき栽培**：7 ～ 8 月まきで、9 ～ 12 月頃収穫する作型。播種期が高温期にあたり、低温性のエンドウでは発芽不良や初期生育が抑制されるので遮光するなど初期管理が大切である。

（3）**秋まき栽培**：エンドウ生産の主たる作型で、越冬可能な地域なら栽培できる。収穫は暖地ほど早く始まるが、初夏の気温が高くなると急速に枯れ上がるので、夏季に収穫するには冷涼地の栽培が望ましい。